

活力のあるまちづくり

市の地理的優位性と地域資源について幅広くシティブロモーションを展開し、本市を支える各種産業のさらなる活性化と新たな人・産業の流入を促進することで、将来にわたり魅力にあふれ、活力のあるまちづくりを進めていきます。市への愛着を育み、市民の主體的なまちづくりへの参画につなげる取り組みも推進していきます。

物価高騰により、依然として厳しい経営環境にある市内中小企業・小規模事業者に対しては、その状況把握に努め、事業継続に向けた支援を行うとともに、商工会と連携した創業支援にも力を入れていきます。

■(仮称)創業支援補助金……………200万円
市内で起業する方を対象とした補助金を交付します。起業家の経済的負担を軽減するとともに、地域経済の活性化やにぎわいづくり、さらには岩沼市で起業することによる移住・定住者の増加へとつなげていきます。

■企業立地推進事業……………1億8994万円
産業用地への積極的な企業誘致を継続するとともに、産業の振興と雇用の創出を図るため、新規立地・増設拡大をする企業に対して奨励金を交付します。

一人ひとりが住みよいまちづくり

住み慣れた地域で生きがいを持ち、支え合い、主体的に健康づくりを進めていけるよう、岩沼市健康づくり市民計画に基づき、健康寿命の延伸に向けた取り組みを推進していきます。生涯を通じた女性の健康にも着目し、妊娠期の健康支援や子宮がん予防に関する啓発も強化します。

■母子保健事業……………6665万円
妊産婦・乳幼児健診や相談などの各種保健事業を実施し、妊娠期から出産・子育て期にわたって切れ目のない支援を行います。産後ケア事業は利用施設の広域化を行い、産後間もない母子に対する支援の充実・強化を図ります。

■地域安全(防犯)事業……………1562万円
犯罪のない安全で安心なまちづくりの実現に向けた取り組みの一環として、町内会などに対し、防犯カメラおよび防犯灯の設置費などの補助金を交付します。啓発活動などによる防犯意識の向上や犯罪被害者などへの理解促進を図ります。(17ページに関連記事)

■交通安全推進事業……………1083万円
交通事故のない社会を目指して、交通指導隊による朝の街頭指導や春と秋の交通安全運動を通じた啓発活動、交通安全教室などを行い、交通安全意識と交通マナーの向上を図ります。

笑顔あふれるまちづくり

子どもたちの笑顔であふれ、若い世代が集う活気あふれるまちづくりを進めるとともに、休日部の活動の段階的な地域移行「岩沼モデル」を進めていきます。

市の魅力を効果的に発信するシティブロモーションや宅地の確保施策との相乗効果を生み出しながら、市外子育て世代に対するアピールを強化し、子育て世代の移住・定住を促進します。

■放課後児童健全育成事業……………4648万円
保護者が就労などの理由により、放課後留守家庭となる児童の居場所を運営するための費用です。岩沼西小学校の敷地内に西児童センター放課後児童クラブ新分室を整備し、4月から児童の受け入れを行います。

■スポーツ振興事業……………1437万円
上位スポーツ大会出場者へ報奨金を交付し、スポーツへの意欲的な取り組みを応援します。(19ページに関連記事)

少子化により部活動の継続が困難になっている学校があることから、部活動の地域への移行を進めていきます。所属している学校を問わず、生徒の希望に合わせた活動方法が選択できる環境をつくります。

